

SHIRO TORI 通信

Vo.33

2023 winter

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

僕は、心と人間関係の

課題解決活動がしたいんです

「ありがTOH」企画。さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

これぞパンです

営業コラム

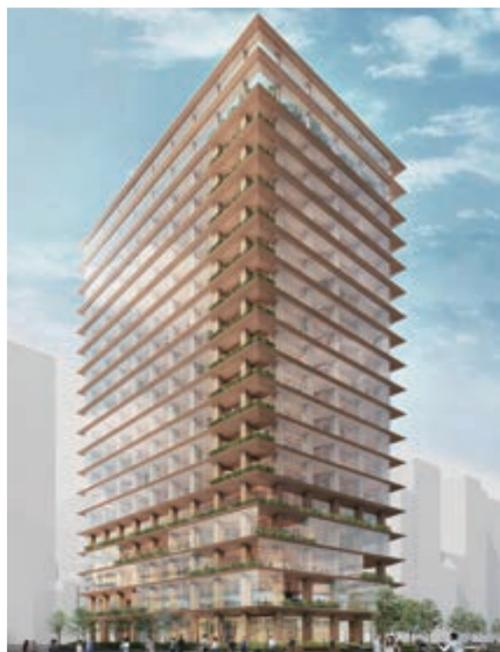




建築 NEWS

木造の超高層建築相次ぐ 林業改善の好機

柱や梁（はり）などの構造材に木材を使った大型建築を建設する動きが広がっています。木材は燃えやすいと考えられがちですが、大手ゼネコンは独自開発の火に耐えられる集成材（複数の木材を集めてつくられる素材）を導入しています。鉄など金属の素材と比べて



二酸化炭素排出が抑制でき、脱炭素社会の実現にもつながるため、施工主や建設する企業のイメージを高める利点があることから、大型の木造建築は今後さらに注目されそうです。

木造建築の建設が活況になれば国産木材にも注目が集まることとなります。世界的には昨年、北米での住宅需要の高まりで木材価格が高騰する「ウッドショック」や、ロシアのウクライナ侵攻の影響でロシア産木材の輸入が困難となり、円安や輸入材に比べて調達しやすい点が見直されたことも相まって国産材への期待も高まっています。

城取設計 ニュース

2022年を振り返って

2022年も早いもので終わろうとしています。今年には城取設計にとつて身近な人たちが亡くなってしまった年でした。弊社に50年近く勤続し74歳まで現役で活躍した伊澤が春に亡くなりました。

伊澤は若くから事務所の第一線として活躍し、この上伊那地域を中心に庁舎・学校・福祉施設・工場等多くの建物を設計し、70歳過ぎて「仁愛病院」伊那市の「ふれあいくま」を設計するなど、自分でも自慢の仕事が出来たと誇らしげに退職したばかりで、第二の人生をこれから楽しむ予定だったのに残念であります。

葬儀もご家族は親近者のみで行いたいとの意向でしたが、当日は伊澤の友人知人・仕事でお世話になった多くの方がお別れに来てくれました。これも伊澤の人徳ではないかと思えます。

伊澤のほかにも、弊社先代の取巻きで城取義直が亡くなった後も支え続けてくれた方々も亡くなってしまいました。この方々に胸を張って報告できるように社員一同来年も仕事に励みたいと思います。2023年も引き続きよろしくお祈りします。



おすすめ

この一冊

「限りある時間の使い方」

オリバー・バークマン（かんき出版）

時間は有限であり、人生は思っている以上に短い時間をうまく使うことは、人生の最重要項目

全米衝撃のベストセラー！人生はたった4000週間、限られた時間をどう過ごすか？

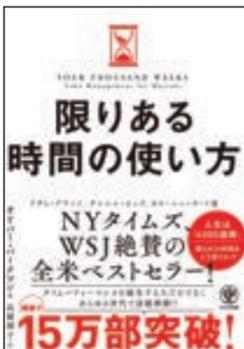
著者のオリバー・バークマン氏は元新聞記者で現在は米有名紙や雑誌に執筆するライター。一時、「生産性オタク」となっており、その考へる時間管理術を試した末、その考へ方の限界に気が付きます。

そしてタイムマネジメント術ではなく、ハイデガーの名著『存在と時間』をはじめ、時間の捉え方や生き方について先人の知恵を借りながら、もっと重要で充実した時間の過ごし方や、自分の時間を生きるために身に付けるべき力やツールなどを時に哲学的な考察も



深めながら提案しています。

時間を有効に使いたいあまりについ予定を詰め込み過ぎてしまったり、TODOリストをこなすだけで一日があつという間に終わってしまう方など、現代を忙しく過ごす人にこそぜひ読んでいただきたい一冊です。



オリバー・バークマン 著
高橋 璃子（翻訳）
定価：本体1,870円税込
発売日：2022年6月22日
形態：単行本（262ページ）

建築探訪

黄金湯

今回紹介するのは「楽天地スパ」など名サウナの多いエリアとして知られている、東京都錦糸町にある「黄金湯」です。（だんだんサウナ探訪になりつつあります・・・）

1932年創業の歴史ある銭湯を「ブルーポトルコーヒー」などを手がける長坂常の設計によりリニューアルしました。エントランスにはパーカーウンターとDJブース、穏やかな雰囲気のあるベージュ色のタイルで統一された浴室。男湯と女湯をまたぐように描かれたストーリー性のある壁画は「きょうの猫村さん」でおなじみの、ほしよりごさんによるものです。オシャレです。オシャレすぎます・・・。

オートロウリュウサウナとコバルトブルーに光る神秘的な水風呂で整ったあとは、心地よい音楽を聞きながらオリジナルクラフトビールを堪能。控えめに言つて最高です！



特集

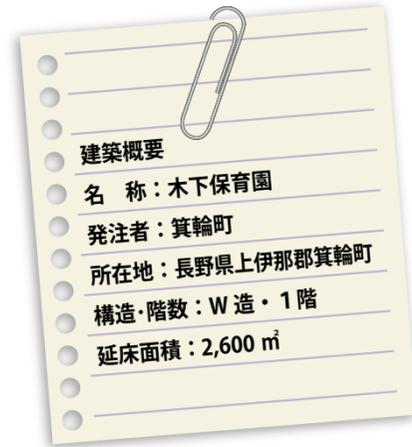
施工事例

創業60年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

こだわり満載の 箕輪町 木下保育園！



建築概要

- 名称：木下保育園
- 発注者：箕輪町
- 所在地：長野県上伊那郡箕輪町
- 構造・階数：W造・1階
- 延床面積：2,600㎡

園児たちにとって保育園舎は自宅以外で初めて生活する建物であり、誰にでもおぼろげに保育園（園舎）の記憶や思い出があるのではないだろうか。今回の計画も「社会への第一歩を踏み出す園児たちの記憶に残る園舎とした」と考えました。また、本園は箕輪町木下区内にある2つの保育園（北保育園・南保育園）を統合する保育園です。統合により使われなくなる現園舎

の卒園生たちの思い出も大事にし、今回の新園舎には既存園の象徴的な要素を取り込んで、現園と新園の思い出に繋がりをもたせたいと考え計画しました。

「既存園舎の象徴（名残）」として、現北保育園は園庭に樹齢1000年ともいわれる『大ケヤキ』（県天然記念物）があります。このケヤキの大木をモチーフにしたオブジェを園舎内の図

書コーナーに設け、新園の名所・記憶となつて欲しいと考えています。一方、現南保育園はポーチ柱と破風板（幕板）の『きいろ』が印象的な園舎です。このきいろをフェンスや門扉、園舎へのアプローチ部分に多用し、黄色が印象付けられる園舎となるよう計画しました。

全に配慮した未満児専用の園庭を設けています。

平面計画は、東西にのびる「未満児棟（0〜2才児室）」と「以上児棟（3〜5才児室）」を「共用棟（職員室・遊戯室）」でつなぎ、園庭を囲むような「コの字型をした平面となっております。園庭のほか、未満児棟が面する南側には、以上児と運動能力の異なる未満児の安

全に配慮した未満児専用の園庭を設けています。園内は2つの「知」の場所があります。ひとつは未満児棟と共用棟の交わる部分に「えほんのもり」と名付けていただいた図書コーナー。園児たちが仰ぎ見たり園児たちを見守る大ケヤキの下、多くの物語に出会える場所となつて欲しいと考えています。もうひとつは、以上児棟と共用棟の交わる部分の「はらべこのまど」と名付けていただいた調理室内が見渡せる大きな窓。調理員さんと園児たちのコミュニケーションが食への興味・関心の湧く場所になつてほしいと考えています。



調理室前の廊下「はらべこのまど」



遊戯室



図書コーナー「えほんのもり」

本園の特徴のひとつとして、環境省補助事業を活用し環境負荷低減（省エネルギー）を目的に導入した地中熱探

熱設備と、室内には地中熱設備と相性のよい「除湿型冷暖房放射パネル」を採用しました。除湿型冷暖房放射パネルは壁面輻射による優しく自然な涼しさ・暖かさが特徴で、冷房時には格子状のパネル表面が結露し、除湿効果が目に見える点も楽しい設備です。気流の発生がないため埃などが舞い上がりず衛生的で感染症対策にも有効です。また音も静かで保育園に適した空調設備といえます。



全景

高級食パン専門店
これぞパンです
This is a "PAN"!!



チェルキーバー発売開始

この秋からの新商品を紹介します。その名も「これぞチェルキーです」。パーティタイプのクロワッサン・ドーナツ（チェルキー）で、デニッシュ生地をツイストして焼成しています。10月に先行販売で「ながの東急催事」で販売したところ、多くのお客様から喜びの声を頂くことができました！

箱もオシャレなので贈答用などにもオススメです。両店舗で販売しているので、是非ご利用ください。



本店
長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL.0265-97-1376
OPEN 10:30 ~ 18:00
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定休

大豆島店
長野県長野市
大豆島 4195
TEL.026-405-7845
OPEN 10:30 ~ 17:30
カフェ 11:00 ~
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定休

ナイターの中行われる野球は雰囲気も最高で、しかも三冠王に輝いたヤクルト



先日、「日本シリーズ2022」第1戦 ヤクルト×オリックスの試合を観戦してきました。高校野球観戦にはよく行く私ですが、プロ野球は何年振りかで会場となった「神宮球場」も10年振り位に訪れることになりました。シリーズ初戦という事もあり、国歌斉唱に始まりセレモニーも行われ独特の雰囲気の中試合はスタート。そんな中私は、ビールを片手に現役選手も分からない選手が多いという事もあり、選手名鑑を見ながら観戦しました。（コーチ陣の方が同年代というところもあり馴染みある顔でしたが・・・）

村上選手のホームランも目の前で見る事が出来き感激の1日でした。また11月には息子のリーグエースで「プロボクシング」を観戦する予定です。ボクシングファン待望のイベントらしく選手もよくわからない私は急ピッチでボクシングの勉強をしています。今後もサッカーワールドカップも始まるので、スポーツ好きな私は忙しくなりそうです！

営業コラム



この街の企業

実録

地元のチカラ

今回は、伊那からひと山越えた木曾に住む「ありがTOH」企画の犬畑哲也さんをご紹介します。

「田舎の山谷に住んでいてもこうして仕事ができるのは、SNSが普及しているおかげです！もしインターネットがなかったら、僕は木曾でくすぶってましたよー笑」なんて笑って話してくれました。

『マンガ家になる』という小学生の頃からの夢を叶えるため、高校卒業後にマンガやアニメの専門学校に通い、卒業後はマンガ家のアシスタントも経験。

「週刊連載のマンガで3日から4日は缶詰め徹夜状態で身体を壊しちゃって。現実が厳しく、夢を諦めちゃったんです。でも、『何かを表現したい』と沸々と心に創造したい意欲が湧き出てきて、それで描き始めたのが「あおいぼく一枚絵本」です。」

木曾に帰ってきてからは別の仕事をしながら創作をコツコツとしていた犬畑さんですが、25歳の時にうつ病になり、28歳の時には自殺未遂も…。30歳の時には椎間板ヘルニアにもなったそう、結婚もしてお子さんも生まれ、幸せな毎日の反面「家族には迷惑ばかり



僕は、心と人間関係の課題解決活動がしたいんです

「ありがTOH」企画。
(木曾郡上松町)



かけてました」と話されてました。そんな彼の色々な経験から生まれたのが「心の傷」をテーマに創作した絆創膏の形をしたシール「ここに貼る言葉の絆創膏ことばんそうこうシール」、最近ではウクライナ人道支援としてオリジナルシールを創り、売上の半分を高森町に寄付をしたりと活動の幅を広げています。

その先にある、笑顔を創る

起業して9年、田舎でのマーケティング方法、SNS活用方法、他にうつ病やいじめ、自殺予防などの社会問題や課題を解決しようとイラストや言葉で表現している。

2児の父。発達障害を持っている下のお子さんとの子育て奮闘記などもnoteにて発信中。



「ありがTOH」企画。
長野県木曾郡上松町上松 1770-12
TEL : 090-4158-8432
<https://www.ariga10kikaku.jp/>

代表の横顔
犬畑哲也 氏

時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

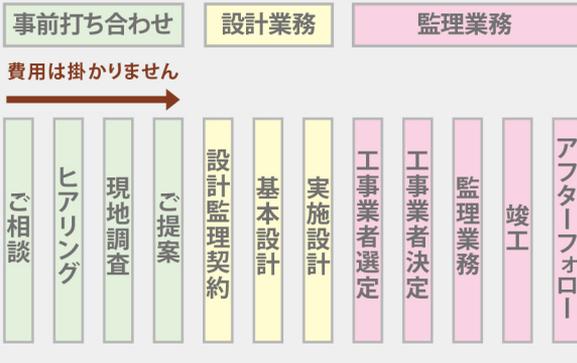
城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つのであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：(伊那) M第7Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
(社)長野県建築士会
- 事業内容
 - ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

